大学院でのオンライン受講体験談

理工学研究科物理系　修士1年

＊大学院へ進学する方に向けて

大学院ではどのようにオンライン講義をしているのか、
実際に私が受講した体験を院へ進学しようと考えている
学部生の方の参考の１つになればと考えています。
私は理工学研究科の中でも理論系(実験を行わない)
なので、文理や分野で多少の違いはあるかもしれませんが
大まかな雰囲気が伝わるといいかなと思います。

＊大学院と学部の講義の比較

大学院(修士課程)での講義は

・学期に受ける講義数
　　→ 少ない(2年間で選択科目12単位+ゼミ)
・受講人数
　　→ 少ない(4~6人程度)
・講義の日程
　　→ 先生と相談して決める

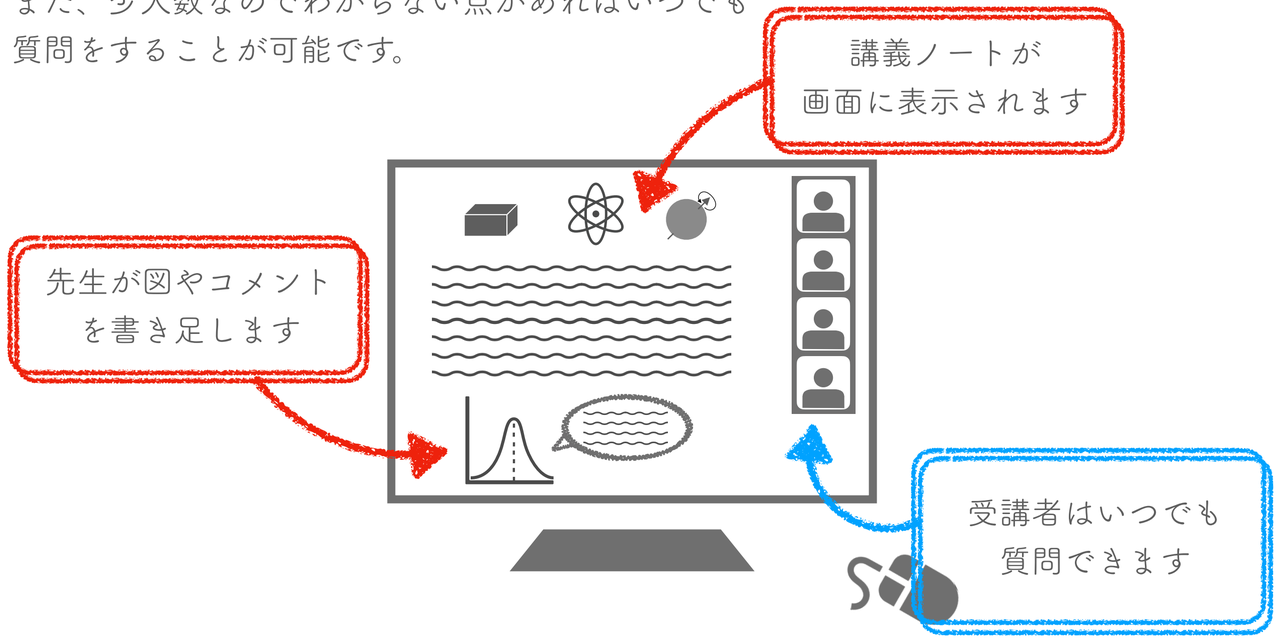
という点で学部と異なります。
ですので、学部での講義と比較してコロナ禍で言われる
三密(密閉・密集・密接)に加えて**時間的な密**も避けられます。

＊オンライン講義を受けた環境

・使用したアプリ → Zoom
・使用機材　　→ PC
・受講場所　　→ 自宅

＊講義の流れ

講義前に配布された講義ノート(PDF)をダウンロードし、
それをプリントなどして準備します。講義中は講義ノートが
画面上に表示され、追加で必要な説明があれば先生がタブレットの
ペンツールで通常の板書のように書き足していくスタイルでした。
また、少人数なのでわからない点があればいつでも
質問をすることが可能です。



＊オンライン講義を受けた感想

通常の対面式に比べて意思疎通が難しいなと感じます。
加えて通信不調や音声ノイズが多少なりあるので気になる人には厄介かもしれません。
ただ、全体を通して問題なく受講できたので講義やゼミはオンラインでも心配ありませんが、
要望があれば先生と相談して改善できると思います。
研究に関しては、私が理論系だったので自宅でもある程度は進められるのですが、
実験系の方や図書館の資料が欲しいといった場合は自宅だけでは厳しいかなと感じます。
しかし、研究室の先生も手助けしてくれると思います。